

令和4年度北区明るい選挙講演会 アンケート結果

(28名が回答、自由記述欄は要約)

Q1. アンケート回答者の年齢について

	人数	%
20歳代	—	—
30歳代	—	—
40歳代	—	—
50歳代	1	4%
60歳代	6	21%
70歳代	14	50%
80歳代	7	25%
合計	28	—

Q2・3. 選挙講演会の内容について

	人数	%
参考になった	27	96%
参考にならなかった	1	4%
合計	28	—

(意見)

- ・主権者教育の必要性を認識した。
- ・主権者教育についてわかりやすく納得できた。
- ・政策の重要性を考える際に、「マイ争点」という考え方は大変参考になった。
- ・投票率が低い原因や具体的な解決方法についてよくわかった。
- ・選挙啓発活動の中で、明確な視点で選挙の役割を示すことができるように思えた。
- ・市内の小・中学校で行う政治的教養を育む教育や会議等を検討してほしい。
- ・中、高生立を中心とした若い人の選挙の意義についての内容が中心であり、選挙に慣れた自分には特に参考にならなかった。

Q4. 講師はどのような人がよいか (複数回答)

	人数
大学教授	10
新聞等の記者	8
行政職員	4
その他	0
不明	10
合計	32

Q5 - 1. 今回の選挙講演会に関する意見

- ・非常にわかりやすく聞きやすい講演だったため、次回も西野先生の講演を聞きたい。
- ・同じ講師の方による講演会を継続的してもよいと思う。
- ・中・高校生や教職員等を対象とした方が、より適切且つ効果的かと思う。

Q5 - 2. 今後開催してほしい選挙講演会のテーマ

- ・各地域ごとの主権者教育
- ・推進協議会として実際に提案を出すワークを検討してはどうか。
- ・明推協の役割
- ・メディアでの表と裏の話(実話の話を知りたい)
- ・選挙報道(事前の当落予想は公表すべきものなのか?)
- ・投票率低迷の原因と対策
- ・インターネット投票と紙投票
- ・選挙制度
- ・投票所の運営の在り方
- ・投票システムの変更、改革等
- ・今の日本と外国(ロシア、欧州、アメリカ)の政治の違い
- ・海外での選挙状況